

秋田県漁獲情報 (令和元年6月下旬)



発行 秋田県水産振興センター 〒010-0531秋田県男鹿市船川港台島字鶴ノ崎8-4
 電話 0185-27-3003 FAX 0185-27-3004

- ・ 総漁獲量は昨年同期と同程度でした。
- ・ 令和元年度 千秋丸ズワイガニ罎調査結果をお知らせします。

○漁獲状況 総漁獲量は303トンで、昨年同期(294トン)の103%でした。
 魚種別では、ブリが90トン(昨年同期の85%)
 ホッケが30トン(同378%)
 マアジが12トン(同59%)の順でした。
 漁業種類別では、定置網が123トン(同86%)
 底びき網が49トン(同244%)
 刺網が27トン(同185%)の順でした。

○底びき網 ホッケが岩館を主体に30トン水揚げされました。
○定置網 ブリが男鹿南部を主体に90トン水揚げされました。
○刺網 ウスメバルが岩館、八森を主体に6トン水揚げされました。
○釣り ウスメバルが岩館を主体に4トン水揚げされました。

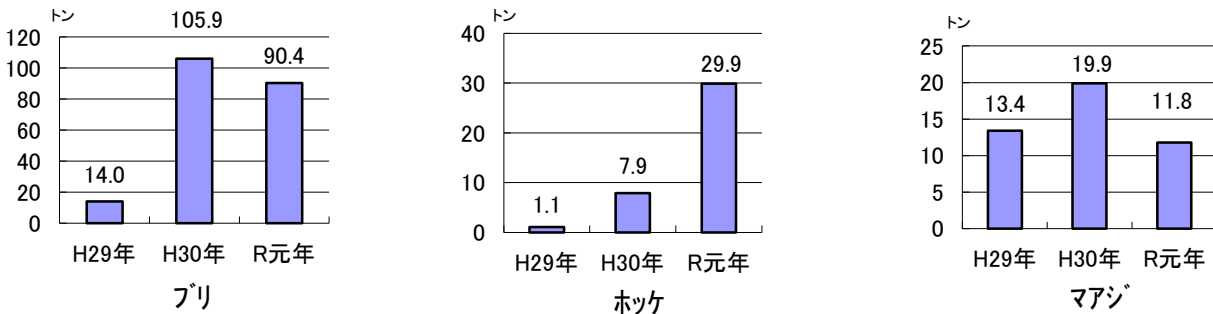


図 ブリ、ホッケ及びマアジの漁獲量の経年比較

表1 地区別主要魚種の漁獲量(令和元年6月下旬)

地区名 魚種名											(漁獲量:トン)		
	岩館	八森	男鹿北部	畠・戸賀	男鹿南部	秋田中央	由利北部	平沢	金浦	象潟	計	昨年同期	同期比較
隻数	111	259	257	318	366	133	155	53	53	125	1,830	986	186%
ブリ	0.0	0.0	0.0	42.1	48.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	90.4	105.9	85%
ホッケ	17.4	11.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	29.9	7.9	378%
マアジ	0.0	0.0	2.0	6.0	0.8	1.6	0.0	0.3	0.8	0.2	11.8	19.9	59%
ウスメバル	5.9	4.3	0.0	0.3	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	11.0	5.5	200%
ササエ	0.0	0.1	1.6	3.2	3.9	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	9.1	2.9	314%
ヒラメ	0.1	0.5	0.3	1.0	0.4	0.3	0.0	0.7	0.4	4.9	9.0	5.5	164%
ハイ類	0.0	1.5	0.0	0.0	0.9	3.5	1.1	0.3	0.0	0.1	7.4	6.2	119%
カサギ類	0.3	0.4	0.7	2.7	0.2	0.0	0.0	0.8	0.3	0.4	6.1	6.1	100%
フグ類	0.0	0.0	1.0	0.0	4.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	5.9	90%
マダイ	0.1	0.1	0.5	0.8	2.5	0.2	0.3	0.0	0.1	0.1	4.9	4.3	114%
その他	6.8	6.4	2.3	2.9	79.7	3.1	4.2	0.9	6.8	5.7	118.0	123.4	96%
合計	30.6	24.6	8.4	59.0	140.6	9.2	5.6	3.4	9.6	11.5	302.9	293.5	103%

※「フグ類」はトラフグを除いたフグ類を示す。

※表示単位未満の端数を四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 漁法別主要魚種の漁獲量（令和元年6月下旬）

底びき網

(漁獲量:トン)

地区名	岩館	八森	男鹿北部	畠・戸賀	男鹿南部	秋田中央	由利北部	平沢	金浦	象潟	計	去年同期	同期比較
隻数	9	10	0	0	3	0	0	2	13	6	43	42	102%
ホッケ	17.4	11.3	-	-	0.0	-	-	-	1.2	0.0	29.9	7.9	378%
魴類	3.3	0.0	-	-	0.7	-	-	-	0.3	-	4.4	0.0	-
ハタハタ	-	-	-	-	-	-	-	0.0	2.0	-	2.0	-	-
エビ類	-	0.2	-	-	-	-	-	0.3	0.2	1.2	1.9	1.6	119%
ニギス	0.1	0.1	-	-	-	-	-	-	1.1	-	1.4	0.9	156%
その他	2.8	2.7	-	-	1.5	-	-	0.1	1.6	0.4	9.0	9.5	95%
合計	23.6	14.3	-	-	2.2	-	-	0.4	6.4	1.6	48.6	19.9	244%

定置網

(漁獲量:トン)

地区名	岩館	八森	男鹿北部	畠・戸賀	男鹿南部	秋田中央	由利北部	平沢	金浦	象潟	計	去年同期	同期比較
隻数	0	0	16	37	8	27	0	2	2	3	95	80	119%
ブリ	-	-	0.0	42.1	48.2	0.1	-	-	-	-	90.4	105.9	85%
マアジ	-	-	2.0	6.0	0.8	1.6	-	0.3	0.8	0.2	11.8	19.9	59%
フケ類	-	-	1.0	0.0	4.0	0.3	-	-	-	-	5.3	5.9	90%
マダイ	-	-	0.2	0.7	2.2	0.1	-	0.0	0.1	0.0	3.4	2.4	142%
アオ	-	-	0.3	0.0	1.3	0.8	-	-	-	-	2.5	0.7	357%
その他	-	-	1.5	2.1	-	0.9	-	0.3	0.9	0.8	9.8	8.0	123%
合計	-	-	5.0	50.9	60.1	3.8	-	0.6	1.8	1.0	123.2	142.8	86%

刺網

(漁獲量:トン)

地区名	岩館	八森	男鹿北部	畠・戸賀	男鹿南部	秋田中央	由利北部	平沢	金浦	象潟	計	去年同期	同期比較
隻数	22	76	35	63	93	21	80	32	19	61	502	221	227%
ウスハル	3.1	3.1	-	0.0	0.0	-	-	0.0	-	0.0	6.2	4.5	138%
ヒラメ	0.0	0.1	0.0	0.3	0.2	-	0.0	0.6	0.0	4.5	5.9	3.2	184%
魴類	0.0	0.0	-	2.3	0.0	-	0.0	0.0	-	0.0	2.5	3.0	83%
その他カレイ類	-	0.0	0.0	0.7	0.1	-	0.0	0.0	0.0	0.3	1.1	0.4	275%
アンコウ	-	-	0.0	-	0.0	-	0.0	0.1	0.0	0.7	0.9	0.5	180%
その他	0.0	0.7	0.6	0.6	2.1	0.6	3.1	0.5	0.8	1.1	10.0	2.8	357%
合計	3.4	3.9	0.6	3.9	2.4	0.6	3.1	1.2	0.8	6.6	26.6	14.4	185%

※「その他カレイ類」はマガレイ、マコガレイ、ヤナギムシガレイ及びムシガレイを除いたカレイ類を示す。

釣り

(漁獲量:トン)

地区名	岩館	八森	男鹿北部	畠・戸賀	男鹿南部	秋田中央	由利北部	平沢	金浦	象潟	計	去年同期	同期比較
隻数	79	77	12	26	16	15	17	3	14	11	270	276	98%
ウスハル	2.8	0.7	-	0.3	0.0	0.1	0.0	0.1	-	0.1	4.3	0.9	478%
スルメイカ	0.0	1.9	-	-	-	-	-	-	-	-	1.9	39.2	5%
ススキ	0.0	0.7	-	-	0.0	0.1	0.1	-	0.1	0.0	1.0	0.3	333%
魴類	-	-	0.7	0.3	-	-	-	-	-	-	1.0	1.2	83%
その他	0.8	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.4	0.5	2.0	0.2	1000%
合計	3.6	3.4	0.7	0.6	0.1	0.3	0.2	0.1	0.5	0.6	10.2	41.8	24%

その他

(漁獲量:トン)

地区名	岩館	八森	男鹿北部	畠・戸賀	男鹿南部	秋田中央	由利北部	平沢	金浦	象潟	計	去年同期	同期比較
隻数	1	96	194	192	246	70	58	14	5	44	920	367	251%
ササエ	-	0.1	1.6	3.2	3.9	-	-	-	-	0.0	8.8	2.8	314%
ハイ類	-	1.5	0.0	-	0.9	3.5	1.1	0.3	-	0.1	7.4	6.2	119%
魴類	0.0	-	-	0.1	-	-	-	0.8	-	0.4	1.2	1.0	120%
マダイ	-	0.0	0.3	0.1	0.2	0.1	0.2	-	0.0	-	0.9	1.2	75%
ススキ	-	0.5	0.0	-	-	0.1	0.0	-	0.0	-	0.7	0.1	700%
その他	0.0	0.9	0.2	0.2	70.8	0.8	1.0	0.0	0.1	1.2	75.3	63.3	119%
合計	0.0	3.0	2.1	3.6	75.8	4.5	2.3	1.1	0.1	1.7	94.3	74.6	126%

0.0は漁獲量が0.1トン未満、-は漁獲がなかったことを示す

令和元年度 千秋丸ズワイガニ 調査結果

秋田県水産振興センター

1. 目的

県では国立研究開発法人水産研究・教育機構からの委託を受け、日本海北部海域のズワイガニ資源量を推定するためのデータ収集を目的として、ズワイガニ罎調査を実施しています。

2. 方法

〔調査方法〕

カニ罎（最大径 130cm、高さ 47cm、網目合 33mm）は 100m 間隔で 20 個装着したものを 1 連とし、戸賀沖と中の根沖の水深 250～400m の計 2 カ所に各 1 連設置します（図 1）。罎には餌として体長約 30cm のサバを罎あたり 4 本程度吊るし、設置から 8 時間以上経過した後に回収しました。

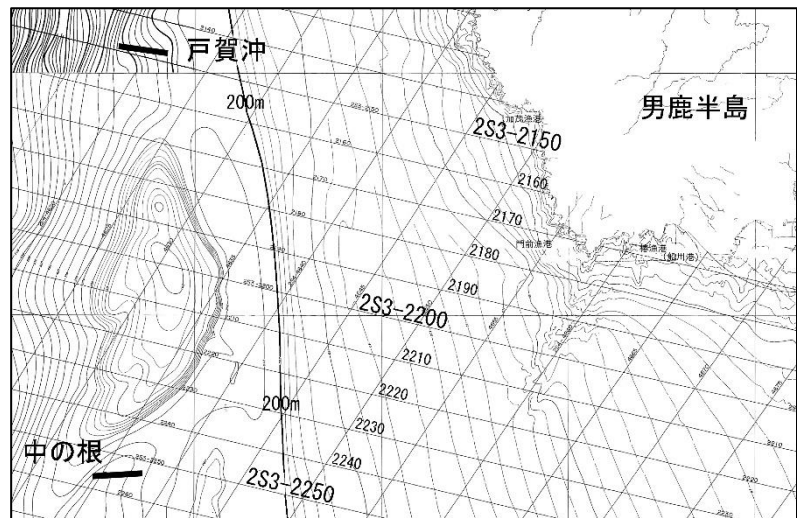


図 1 調査海域

3. 結果

6 月 10～12 日に実施した試験における、両地点の概要は以下のとおりでした。

①戸賀沖

オスガニ（図 2）の全漁獲数は 210 尾、122kg で、昨年比べて尾数で 2.2 倍、重量で 2.8 倍に増加。漁獲対象となる甲幅 9cm 以上のカニの尾数は 194 尾（10.2 尾/罎）で、近年では H24 年に次いで多い。

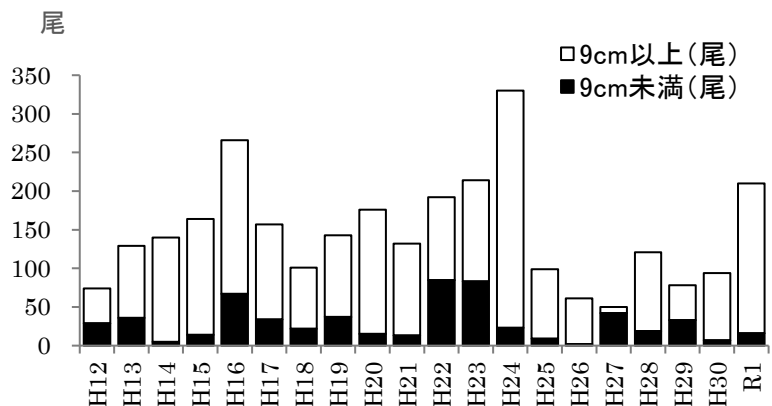


図 2 戸賀沖でのオスガニ漁獲尾数

メスガニ（図 3）の全漁獲数は 130 尾、23kg で昨年と同程度の漁獲尾数であり、その全てが成熟メス（赤仔）。メスガニの 1 籠当たりの漁獲尾数は 6.8 尾。

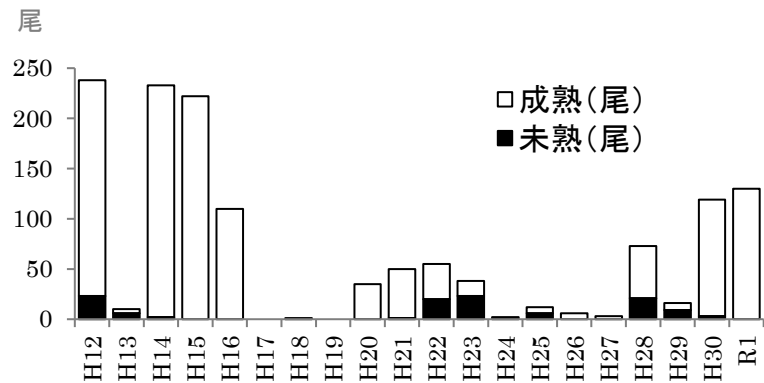


図 3 戸賀沖でのメスガニ漁獲尾数

②中の根

オスガニ（図 4）の全漁獲数は 212 尾、48kg で昨年に比べて尾数で 1.3 倍、重量で 1.1 倍と僅かに増加。漁獲対象となる甲幅 9cm 以上は 75 尾（3.8 尾/籠）と戸賀沖に比べかなり少なく、小型個体が多い。

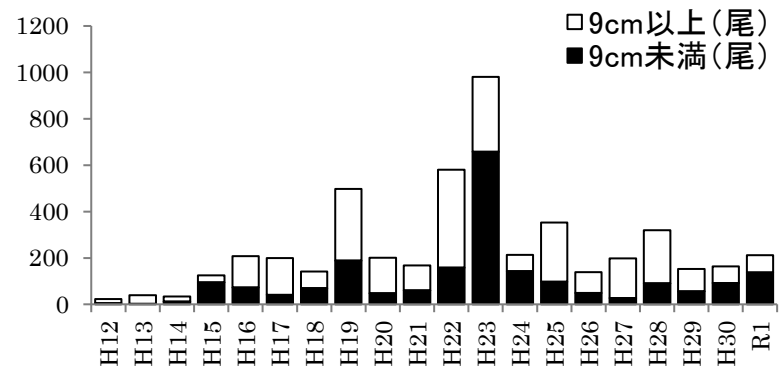


図 4 中の根でのオスガニ漁獲尾数

メスガニ（図 5）の全漁獲尾数は 200 尾、26kg で昨年に比べ尾数で 3.6 倍、重量で 4.3 倍と大きく増加。成熟メスは 125 尾（10 尾/籠）で戸賀沖と同程度であり、未熟メスも多い。

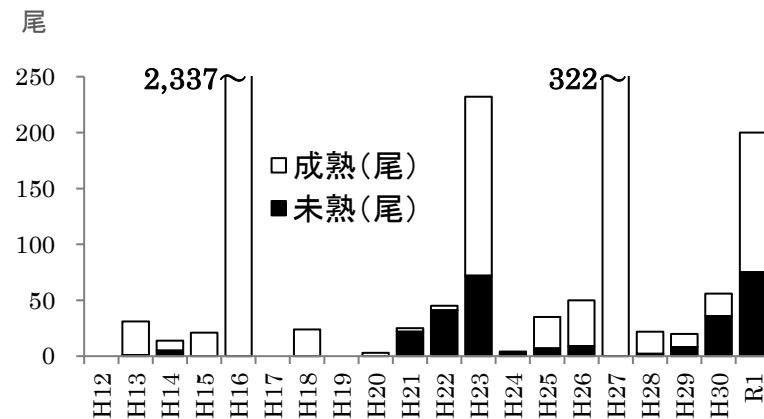


図 5 中の根でのメスガニ漁獲尾数